

瀬戸信用金庫の環境への取組みについて

【エコ宣言の実施】



当金庫は「愛・地球博」（2005 年日本国際博覧会）の理念である「自然の叡智」を継承し、「環境保全」を地域に広める活動を展開するために、節電などエコ宣言をしていただいたお客さまに同万博のキャラクターであり、当金庫環境活動のメインキャラクターでもある“モリゾー・キッコロ”をデザインした総合口座通帳、ICキャッシュカードを発行しています。



【環境に配慮した店舗づくり】



新設店舗や新築移転店舗には、太陽光発電設備（旭団地出張所・熱田支店・鳴海支店・中村支店・長久手南支店・鳴海東支店の6店舗に設置）、環境にやさしい電気自動車の充電スタンド（旭団地出張所・瑞穂通支店・車道支店・鳴海支店・中村支店・長久手南支店・鳴海東支店の7店舗に設置、60分無料利用が可能）を導入するなど、環境に配慮した店舗づくりを推進しております。



【環境車両の導入】



環境に配慮した車両として、電気自動車2台、ハイブリッド車154台、また、渉外係には電動アシスト自転車（63台）を導入し、営業活動をしています。（令和6年10月現在）

【環境金融への取組み】



環境にやさしい地域づくりをサポートするため、エコを意識した住宅の購入資金等に対して、通常より優遇された金利でお借入いただけます。

- ・オール電化仕様住宅を新築・購入（マンション含む）・増改築される場合
- ・東邦ガス省エネ機器を使用した住宅の新築・購入（マンション含む）・増改築される場合

【環境活動への協賛】



名古屋市内を流れる堀川を浄化するロボットの技術とアイデアを競う「堀川エコロボットコンテスト」に協賛しています。ちなみに堀川は、徳川家康の命により名古屋城築城に際し資材運搬の水路として掘削された川で、堀川を下って陶磁器の“せとの”を名古屋港に輸送していた歴史があり、堀川と瀬戸は縁があります。そうしたことから、堀川の浄化を支援すると共に、環境への関心を若年層等に高めてもらうために同コンテストに協賛しています。